

地域の観光地づくりに対し、将来的な**自走化**を目的とするとともに、地域の「**稼ぐ力**」を推進するため、支援を行う制度です

## 事業概要 目的

- 多様化する観光客ニーズに対応するため、地域の受入体制の整備や満足度の高い観光地づくりを推進し、交流人口や観光消費の拡大に繋げ、地域経済の活性化を図る。
- 北海道の各地域の課題解決や魅力向上の取り組みを加速化・深度化するため、地域が自主性・主体性を発揮して実施する観光地づくりに対し、将来的な自走化を目的とするとともに、地域の「稼ぐ力」を推進するため、実情に応じた支援を行う。

伴走支援型観光地域力強化推進事業 (旧事業名：地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業)

DMO枠

地域単独枠

広域連携枠

地域連携DMO・地域DMOにおいて、広域的または市町村の範囲内で観光地づくりを推進

市・町・村の範囲内において、地域の観光資源の掘り起こし、磨き上げなどによる観光地づくりを推進

複数の市町村に跨り、広域的な観光地づくりのための連携体制の構築を推進

## 事業の 取組方針

- 地域の多様な観光コンテンツの造成、磨き上げから、受入体制の整備、販売及び情報発信まで一連の支援を実施する。
- 地域において付加価値が高く、商品開発につながる下記の項目について重点的に取り組むこととする。
- 持続可能な観光の推進に資する取り組みを行うこととする。

## 重点支援項目

- (1) **ワイン・ツーリズムの推進**  
(ワイン、日本酒、ウイスキー等を含む酒をテーマとしたツーリズム)
- (2) **ケア・ツーリズムの推進**  
(癒しや健康、ユニバーサルツーリズムなど、心と体のケアをテーマとしたツーリズム)
- (3) **ナイトタイム・エコノミーの促進**  
(自然資源の夜間活用など、夜間消費拡大をテーマとしたツーリズム)
- (4) **アドベンチャートラベルの推進**  
(アクティビティ、自然、文化体験の3要素のうち、2つ以上で構成されるツーリズム)
- (5) **その他**  
(ワーケーションの推進、ゼロカーボンの推進、本道の特徴を活かした観光地づくりの推進等)



## 事業の流れ

- ・観光地づくりに取り組む観光団体を中心とする「地域」を公募
- ・地域が主体となって、稼ぐ観光地づくりの実施計画(3か年計画)を作成し、同計画に基づく観光コンテンツの磨き上げ、受け入れ態勢整備等の一連の取り組みについて伴走支援を実施

